

岡山県立笠岡商業高校

笠SHOP

取組等の概要



「せとぷりバーガー」販売
(商品開発班)



H30産業観光ツアー
(観光班)



フィールドワーク
(観光班)

「笠SHOP」とは3年生の授業「課題研究」の講座のひとつでいまや笠商ブランドともいえるものです。商品開発と販売を行う商品開発チーム班と、笠岡諸島等の観光ツアーの企画・実施をする観光チーム班に分かれて活動しています。商品開発チーム班(スタッフ10名程度)は、笠岡ブランド牛(瀬戸の姫)の「牛串」を始め、瀬戸の姫の牛肉、Y&Gディストリビューターのフリルレタス、アサムラサキのゴマゆずドレッシングなど地元食材を用いて富士製菓さんと共同開発した「せとぷりバーガー」や地元の工房と開発したクッキーである「ごぼこち」など、食材とネーミングにこだわった商品を開発し、校内のみならず地域のイベント等で不定期に販売しています。

観光班(スタッフ10名程度)は、平成28年度から笠岡諸島を中心に、笠岡の名所を巡るツアーを計画しており、「笠岡市」や「かさおかブランド協議会」に協力をいただきながら実施しています。平成28年度は、「寒さもぶつとび〜 ¥4,010 (ほっと) ツアー」で3コース、平成29年度は、「そうだ! 島へ行こう!」で2コース、平成30年度は「見て! 触れて! 食する! ¥4,980 (よくばり) ツアー」で産業観光ツアー3コースを実施しました。令和元年も実施予定です。毎年のツアーでは、1コース15名程度の参加があります。どちらの班も地域と連携して、地域の方の協力を得ながら取り組んでおり、地域の人たちには大変好評です。また、多くの人たちと関わることによって、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、責任感などを身につけることができ、わが校自慢の取り組みです。